



各 位

2019 年 9 月 18 日

【岐阜県庁立体駐車場整備事業】工事竣工のお知らせ

綿半ホールディングス株式会社(代表取締役社長 野原 勇)の子会社である綿半ソリューションズ株式会社(代表取締役社長 小林 亮夫)は、岐阜県庁(岐阜県岐阜市)に整備される立体駐車場の建設工事を大日本・大建・TSUCHIYA・岐建特定建設工事等共同企業体より受注し竣工しましたのでお知らせいたします。

本工事には綿半ソリューションズ株式会社が国土交通大臣より認定を受けている3層4段(3階建て)2棟の立体駐車場が採用されており、延床面積 20,443 m²、駐車台数は約 1,000 台にのびります。2019 年3月末に供用を開始しております。

【岐阜県庁立体駐車場整備事業プロポーザルについて】

岐阜県では、新県庁舎の建設に伴い駐車場不足の発生が予想されることから、それに対応するため立体駐車場の整備を計画し、事業者を公募型プロポーザルで募集しました。

本プロポーザルでは、設計と工事施工を一体的としたデザインビルド方式による業務発注を前提として、設計者及び建設事業者から構成される共同企業体に提案を求め、高い技術力と豊かな経験を持つ事業者として大日本・大建・TSUCHIYA・岐建特定建設工事等共同企業体が選定されました。





【立体駐車場の特徴】

認定駐車場「Stage W」シリーズの3層4段2棟を採用することで約1,000台という大規模な駐車台数を実現しました。建物の構造は両方向ラーメン構造、床形式はフラット形式を採用しています。

本立体駐車場では外装材として北面は車から発する音や光対策として鋼板パネル、西面はコストを重視したメッシュフェンスを採用しました。

また本立体駐車場の東面と南面の外装材として押出成形セメント版とアルミルーバーを主に採用し、面と格子による外観を演出しております。

【綿半ソリューションズの自走式システム立体駐車場「Stage W」】

「使いやすい」が、おもてなし

「Stage W」は、国土交通大臣認定を受けた自走式システム立体駐車場です。短工期・低コスト・安定した品質など、多くのメリットがあります。さらに、業界で初めて6層7段の一般認定を取得するなど、常に進化を続けすべての方が安心して快適に利用できる駐車環境をご提供しています。

※国土交通大臣認定駐車場とは

国が定める厳しい基準を満たすことで、耐火被覆や防火区画が免除・簡素化された駐車場です。

これにより一般建築に比べ短工期・低コストを実現し、広々とした駐車空間をつくることが可能となります。

以 上

【本件に関するお問合せ】

綿半ソリューションズ株式会社

住所：東京都新宿区四谷1-4 TEL 03-3341-6184 FAX 03-3341-3343

ホームページ <http://watahan.co.jp/group/solutions/>

綿半ホールディングス株式会社 広報室

住所：東京都新宿区四谷1-4 TEL 03-3341-2766 FAX 03-3341-1044